

令和2年度 事業報告書



社会福祉法人中蒲原福祉会 法人事務局

介護職員等による喀痰吸引等研修

移動支援事業従事者養成研修事業

〒950-0121 新潟県新潟市江南区亀田向陽2丁目6番1号

TEL 025-382-8251

FAX 025-382-8252

目 次

○ ま え が き	2
1 法人事務局の重点目標	2
2 職員配置の動向	3
3-1 喀痰吸引等研修	4
3-2 移動支援事業従事者養成研修事業	4
4 年間活動報告	5

ま え が き

『利用者に満足される「質の高い福祉サービス」の安定的かつ継続的な提供』を目指し、理事長をはじめ理事・評議員・監事、そして各施設とも連携を図り取り組んできた。利用者のご家族が満足するサービス、そして職員も「働きやすい」「長く勤めたい」と感じられる職場環境の実現のために今後も活動していきたい。

1 法人事務局の重点目標

(1) 法人の存続を確固たるものにするための取り組み

- ・安定的な法人経営のため、10月より法人事務局事務長（園長兼務）を増員したことで、法人全体の動向把握はもとより、各事業所の収支、職員配置、その他の問題の改善・検討を進めることができた。
- ・会計面においては、収支目標値となる実行予算を設定した。令和3年度から月次資料と合わせて収支の増減額とその原因を確認していく。
- ・組織面においては、「法人の現状と課題」に沿った組織にするため、職員の異動や採用については特命推進委員の確認を必須とした。
- ・同一労働同一賃金の法改正に伴い、非常勤職員の給与の改正を行った。来年度はキャリアパスの見直しを進める。

(2) 中・長期計画の立案と明確な目的意識を持った組織的な法人経営

- ・「法人の現状と課題」が文書化され、役員、園長、施設長で方針を共有した。今後は、この内容を職員に周知して特命推進委員を中心に事業拡大、組織改革、キャリアパスの構築等を行っていく。
- ・事業拡大のため、新潟市の公募があった件に関して検討を行った。短期入所事業の特養転換や新規事業など、今後も積極的に検討していく。
- ・職員採用活動では、新卒採用サイトの利用や雇用形態の改正を行うことにより予定どおりの人数を採用することができた。

(3) 事務処理効率化・合理化の一層の推進

- ・給与データ等の送信は、システム導入により作業時間短縮につながった。その他のオンライン化（e-Gov、e-TAX）も積極的に利用していきたい。

(4) 役職者の資質向上と共通認識を深める取り組み

- ・「組織の意識改革総合研修」を終えた上位の役職者向けに新たな外部講師を加えた研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施することができなかった。職員昇級試験時の評価者説明において、「若手育成と職場環境向上、組織力向上につながる行動を」をテーマに、組織の一員として自分自身が職場から求め

られている役割は何なのかを考えて動くことなどを伝え、「職場に影響力を持つ」という役割があることを再認識してもらうことができた。

(5) 各施設への働きかけの強化

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で園内研修も控えていた中、感染症蔓延の情勢を見ながら、「思いやりと気遣いのある職場でのマナー」「振る舞いと言葉遣いで、より良い人間関係」「利用者を守る土台を固め、バランスの取れた対策」等といった内容を中心に各施設での園内研修を11回、資料を配布するケースで5回行うことができた。コロナ禍において、今後も資料作成など工夫を凝らして各施設へ働きかけていく。
- ・経営者会議での情報共有、介護事故等の情報を速やかに伝達する注意喚起速報の発行を行った。

(6) 新採用職員全体研修等の企画・運営、職場環境向上への取り組み

- ・例年どおり採用及び中途採用職員の全体研修を開催、採用から2年目までの新卒採用職員のフォローアップ研修を繰り返し実施した。
- ・働きやすい職場づくりの一環として、自己申告書や面談による職員それぞれの意向の把握に努め、園長・施設長・役職者と連携を図った。
- ・各施設で起こる職場内の諸問題に対し聞き取り調査や面談を実施し、その内容を各関係者に情報提供をする等の働きかけを行った。

2 職員配置の動向

法人事務局では経理・雇用管理・規程整備・介護技術・職員指導等の各分野に担当を置き、各施設の園長・施設長を始め幅広い職員と連携し業務を進めてきた。また透明性の高い法人運営のため、弁護士事務所、税理士法人、社会保険労務士事務所及び公認会計士を抱える監査法人と業務委託契約を結び、ご指導をいただいている。

3-1 喀痰吸引等研修（定員10名）

研修実施状況

コース	受講者数
6月開講コース	6名

介護現場等における痰の吸引等のニーズや実態を踏まえ、法人内介護職員及び地域の介護職員に専門的な研修の場を提供してきた。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大及び防止に伴い、受講生を実地研修対象者に絞り、規模を定員10名に縮小での開講となったが、外部からも1名受け入れて実施することができた。今後も幅広く研

修の場を提供していきたい。

3-2 移動支援事業従事者養成研修事業（定員20名）

研修実施状況

コース	受講者数
第1回（5月開講）	中止
第2回（10月開講）	9名
合計	9名

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大及び防止に伴い、第1回は中止、第2回は定員を半数の10名に変更して行った。第1回申込者においては、快く第2回に変更してもらうことができ、定員の10名でスタートとなっていたところ、直前に県外に出かけることになり受講を遠慮していただいたケースもあった。今後も3日間の講義と実習を通して、ガイドヘルパーに必要な知識と技術を伝えることができ、引き続き地域住民に研修の場を提供していきたい。

4 年間活動報告

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
理事会等			監事監査 理事会 評議員会			理事会			理事会 評議員会 (書面)		理事会 評議員会 (書面)	理事会 評議員会
園内研修 (※) 資料のみ		蒼丘の里 接遇研修 (※)	第2蒼丘 パート向け 接遇研修		向陽の里 接遇研修 (※)	向陽の里 倫理(※) 横雲の里 リスク(※)	なかかんの里 リスク・虐待	蒼丘の里 リスク・虐待			横雲(リスク) (※) わかば(接遇) 蒼丘(接遇)	
その他 研修	新採用 全体研修	新採用 全体研修		新卒職員 フォロー アップ研修 ①	2年目職員 フォロー アップ研修 ①		新卒職員 フォロー アップ研修 ②		2年目職員 フォロー アップ研修 ②		新卒職員 フォロー アップ研修 ③	
人材確保	就職 説明会	就職説明会 医療福祉大 求人情報公開	就職 説明会	就職 説明会	就職 説明会	就職説明会 県社協 動画セミナー (4/1 公開)	内定者 懇談会 ①		パンフレット委員会 (12~3月) 介護労働 安定センター 就職支援講義		内定者 懇談会 ②	就職説明会 マイナビ 就職セミナー
その他							パート給与 説明会	事務省力化 検討			法人の現状 と課題	
定例の 活動	<p>経営者会議 (毎月) 新卒者採用試験 (6月) 職種別分科会 (随時)</p> <p>自己申告書 (9月) 2級昇級試験・3級昇級試験 (2月)</p>											